

高校生のためのサードプレイス「ツルリバ」の開設について

ツルリバとは

- 鶴崎のたまり場の略であり、「高校生」のための勉強やミーティングなどをするためのサードプレイス ※サードプレイスとは、自宅や学校とは別の第3の場所
- (活動ビジョン) 高校生の地元愛を深めるため、高校生がしたいことを実現する架け橋へ
- (運営) 任意団体connective impact (代表：坂本亮) メンバー6名にて構成 ※大分市事業「地域デザインの学校」にて結成

背景

- 鶴崎地域は学校が多数存する。(鶴高、鶴工など)
- 支所や公民館など、勉強場所が限られている。
- 鶴崎に通学する高校生の81%がサードプレイスを求めている。
※鶴高、鶴工へのアンケート調査より 496人回答

運用概要

- 開設場所 大分市南鶴崎2丁目 (ニューファッションのが美 隣)
- 開設日 令和3年7月31日 (金)
- 営業時間 12時00分 ~ 18時00分
- 対象者 高校生
- 利用用途 勉強、ミーティング、貸切利用など
- 利用料金 1時間あたり100円
※貸切利用の場合、1時間あたり1,000円

これまでの活動

- ① 大分オトナカフェの開催 (計6回) ※高校生と大学生、社会人の交流の場
- ② 鶴高生による鶴崎商店街の防災マップ作成
- ③ 鶴高生、鶴工生とのツルリバ内装工事 など

大分オトナカフェの様子



防災マップ作成・配布の様子



内装イメージ

